



すみれだより

2022. 11. 1

先日は、お忙しい中、すみれ組親子遠足にご参加いただきありがとうございました。

感染症が流行る時期で、プログラムを変更し、短縮した内容になりましたが、子どもたちが今まで頑張って取り組んできたあそびを、保護者の方に見て頂けたことを嬉しく思います。

巧技台のジャンプでは、怖くて腰が引けていたお友だちも、当日自分の力で踏み切って跳べたこと、グーパーグーパーと足を開閉して進んだこと、よーいドン！と力いっぱい走った事…子どもたちは最後まで「デキル！ガンバル！」と力を出してくれました。保育者が頑張れ！と応援するだけでなく、保護者の方に見守られた中での力は本当にすごいと感じさせられました。2期はクリスマス礼拝もあります。子どもたちが、また違った表情や姿勢をみせてくれることを楽しみにしています。



す1：2階に行ってきます！

交流が始まってから2階に遊びに行けるとわかるとワクワクする子どもたち。ナニシテアソボウカナ？と楽しみにしています。のり貼りや塗り込みも、わかばのものと違って新鮮でどんどんあそびが広がっていきます。食事を始めてした日はドキドキして、おかわりも遠慮していましたが、幼児さんの姿を見て同じように食べたり、お兄さんお姉さんに手伝ってもらい嬉しそうなお姿も見られます。大きな集団で戸惑うこともあります。ロッカーを見つけて自分たちの場所と感じてくれたようです。移行が楽しみです。

す2：お片付けをおぼえよう

給食時のスプーン、フォークを取りに行き給食の入ったお皿を取りに行ってくださいを待つことが定着してきました。次は、す1のお友だちが食器を返しに行っている姿を見つめるようになりました。まずは、スプーン、フォークの赤テープを剥がすことに挑戦していきます。細いテープを剥がすには親指と人差し指を使って指先に神経を集中させるので、それまでお喋りしていた子どもたちも真剣にな表情で頑張っています。

す3：お兄さん、お姉さんの気持ち

た1の、お友だちがふたばに移行してきて環境の変化もありソワソワしている姿もありましたが、少しずつ慣れてきた子どもたち。一緒に過ごすお友だちと分かって、少しお兄さん、お姉さんの気落ちが芽生えてきました。たんぼぼさんが見てるから頑張れることや、遊び方の手本となったり、自分たちができるようになったことを見せてあげようとしてくれます。自分でできることを今どんどん伸ばしてほしいと思っています。11月は、わかばに移行します。子どもたちの中で、また一つ大きくなったことを感じてくれたらいいなと思っています。

移行について～す1のお友だち～

11月7日（月）2階幼児フロアーに移行します。

懇談会でもお伝えしましたが、午睡がなくなり休息という形に変わります。

7日から今まで使用していた敷布団とパジャマは使いません。

タオルケット2枚を1組にして持ってきてください。

またテラスに外靴を置きます。通園靴とは別に、テラスに置いておく靴を1足持ってきてください。

幼児フロアーで大きい集団に入るため、必ず分かりやすく、大きく名前を記入してください。